

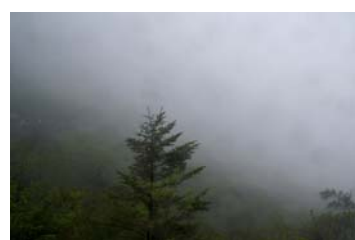
# 小学部6年生 修学旅行2010

## ～江原道方面 雪岳山・統一展望台・統一公園・牧場～

例年より少し早く、5月26日(水)～28日(金)の2泊3日で、江原道方面へ修学旅行に行ってきました。江原道は、韓国の東側で雪岳山など、景色が美しいことで韓国の人に親しまれているところです。また、北朝鮮と近く、韓国と北朝鮮との関係を考えさせられる場所でもありました。

### 1日目：5月26日(水)

高速道路が整備され、学校からバスで約3時間、雪岳山国立公園の入口まで行くことができました。しかし、あいにくの雨で、雪岳山の姿を見ることはできませんでした。気温もかなり低く、5月末だというのに10℃ほどでした。



雪岳山国立公園を少し北へ上がり、統一展望台へ行きました。多くの韓国の中学生も来ていました。少し曇っていましたが、展望台から北朝鮮が見えました。「岩肌が特徴的な韓国の山」と同じような山も遠くに見えました。



統一展望台には北朝鮮で作られているものが展示されたり、販売されたりしていました。



統一展望台のすぐ近くに、「6・25朝鮮戦争展示館」があります。戦争の始まりから停戦にいたるまでの様子が、写真やジオラマ等を使って展示されていました。3年間続いた戦争によって、韓国・北朝鮮、さらに戦争に関わった国の多くの人々が亡くなったり負傷したり、失われていったものの大きさを感しました。

統一展望台からホテルへ向かう途中、少し海岸に寄りました。気温の低さと、かな



りの波の高さのため、海に入ることはできませんでしたが、貝殻を拾ったり、砂浜を走ったりして楽しみました。



夜には、班長会議を行いました。その日の自分たちの行動を振り返って、うまくできていたこと、反省すべきことを班長で出し合い、明日からの活動がよりよく行われるよう話し合いました。

## 2日目：5月27日（木）

2日目は、朝からよく晴れていました。ホテルからも、遠くに雪岳山がきれいに見えていました。



うまく押すと揺れる大きな岩＝揺動岩（フンドウルバイ）へ行く予定にしていたのですが、数日前に降った雨で土砂崩れがあり、行き先を変更しました。それでも、川沿いの山道は新緑でとても気持ちよく、雪岳山の自然を楽しむことができました。

の自然を楽しむことができました。

午後はロープウェイに乗って、権金城へ行きました。権金城からは日本海（韓国では「東海(トンヘイ)」）までも見渡すことができました。



ロープウェイを降りて、頂上まではあまり距離はありませんが、頂上までの最後の傾斜はかなりのものです。頂上付近は岩肌なので、山登りというよりも、ロッククライミングといった感じでした。韓国の人が、「ゆっくり、ゆっくり」「がんばれ」と子ども達に声をかけてくれていました。



雪岳山からホテルへ向かう途中、注文津港魚市場に寄りました。この市場には、海産物を扱った店が何十も軒を連ねていました。子ども達も、ここで土産をたくさん買っていました。

夕食は、刺身と魚の鍋料理でした。さすがに海に近いだけあって、新鮮な魚の刺身はとても美味しかったです。また、鍋料理は少し辛かったですが、ほどよい辛さで子ども達も美味しく食べていました。



2日目は、船の形をしていることでも有名なサンクルーズホテルに宿泊しました。夕日が沈んでからの到着でしたが、夕焼けがとてもきれいでした。

### 3日目：5月28日（金）



朝食は、展望レストランでとりました。海もよく見えて、景色も抜群でした。宿泊したホテルは、外観もさることながら、室内にもいたるところに客船の雰囲気がありました。展望レストランもそんな雰囲気でした。

ホテルからバスで10分ほどのところに、江陵統一公園があります。そこには、1996年9月にここで座礁した北朝鮮の潜水艦や北朝鮮から脱北してきた人が乗ってきた船、退役海軍艦艇が展示されています。



この辺りは、海岸と山岳地帯が続いているため隠れやすく、侵入しやすいため北朝鮮のスパイが来たものと考えられています。また、この辺りは朝鮮戦争時にも、侵入されたことがある地域だとのこと。

1996年の北朝鮮の潜水艦侵入時には、26名の北朝鮮のスパイのうち、13名が韓国軍・警察によって射殺、11名が集団自決しました。1名は捕虜、残る1名は現在も行方が分かっていません。また、軍事機密流出を防ぐため、北朝鮮のスパイは艦内に放火したそうです。



大関領羊牧場はそれほど広くはない牧場でしたが、たくさんの羊がいました。子ども達は羊の毛のその感触をととても喜

んでいました。また、干し草をもらって、羊にあげることもでき、子ども達はそれにも大満足でした。



修学旅行最後の食事は、肉、魚のない山菜とみそ汁だけをおかずにしたご飯でした。日本の精進料理のような感じでした。何とも素朴な味の中にも、美味しさの感じられる食事でしたが、子ども達には物足りなかったかも知れません。けれども、こうして山菜をふんだんに使った料理は韓国にとっても多く、韓国を感じることもできる食事であったと思います。

食事の後、食事をした店の広場にて解散式を行いました。3日間、お世話になったガイドさんにしっかりとお礼を言い、旅行の締めくくりとなりました。今回のガイドさんはいつも連れて行ってくださっていた方ではなく、急遽、引き受けただけになったわけですが、旅行中、ホテルや店と細かに打ち合わせをしてくださり、スムーズにプログラムを実施していくことができました。もちろん、ガイドも日本語で細かくしてくださり、韓国のことをより深く知ることができました。



引き締まった子ども達の表情に、3日間の子どもの成長を感じることができました。